

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：9/2(月)、9(月)、17(火)、24(火)、26(木)、30(月)

あわあわジャングル

(片平直樹、ひさかたチャイルド)



お風呂が大嫌いな「ぼく」。お風呂から出ようとする、湯船につかるお父さんが「あわあわジャングルツアーに行こう」と誘ってきて…。あわでできた車に乗って、さあ、出発！お風呂タイムが楽しくなる絵本。

光の粒が舞いあがる

(蒼沼洋人、PHP研究所)



だれの意見も関係なく、本当に、心の底からやりたいことは？母子家庭でどんなことにも打ち込めない心愛。父子家庭でボクシングにしか打ち込めないこはく。対照的な少女ふたりの出会いと成長を描いた青春小説。

ハヤブサを盗んだ男

(ジョシュア・ハマー、紀伊國屋書店)



英国の空港で、ハヤブサの卵を持ち出そうとした男が捕らえられる。取り調べをするのは、絶滅危惧種の密輸撲滅を目指す英国野生生物犯罪部の捜査官で…。ハヤブサ泥棒の足跡を辿った国際ジャーナリストによるノンフィクション。

贅を堪能する大人の列車旅

(宝島社)



「やくも」「サンライズ出雲」でめぐる山陰の旅から、洗練された列車で愉しむ大人の極上旅まで、チケットの取り方、旅程、観光ガイドなどを網羅。観光列車に揺られるレトロ旅も紹介する。データ:2024年6月現在。

お知らせ

- ▶テーマ展示 「心も体もリラックス」「たのしいおでかけ♪」「がん予防」「敬老の日」
- ▶絵本のよみかせ会 毎週土曜日 午後2時から
- ▶読みたい本が図書館にないときは、リクエストサービスをご利用ください。
- ▶図書館にご来館の際は、マイバッグをお持ちください。

紹介文：TRC MARC

歴史探訪

「新しい」垂井町の皆さん

「本日待望の六カ町村(宮代、表佐、府中、岩手、綾戸、垂井)が合併して、人口一万九千七百八十六人、戸数三、六一二戸、不破郡一の大垂井町がめでたく誕生することになりました。」

昭和二十九年九月一〇日の垂井町報第一号には、現垂井町の誕生を掲載しています。

九月二十九日には合併後初の町長選挙が行われ、多賀多門が初代垂井町長に当選し、就任のあいさつとして、「新しい垂井町は、新しい芽をもえ出そうと春の光を待っていることでしょう。永い間の六カ町村名は無くなりましたが、決して枯れてしまったものではありません。六本の大きな根の働きを活かし、太い強い芽を皆さんと共に育てより明るい、よりなごやかな、より暮しよい町の育成に励みたい気持ちでいっぱいでございます。御賢明なる町民の皆様お互いにお互いの幸福のため、小我を捨てて大我に生き、以って垂井町の発展をはかるうではありませんか。」と垂井町民へ呼びかけました。

一二月一日に合原村(栗原地区)が垂井町に編入され、その後、七〇年の時を経て、現在の垂井町へと発展しました。



▲垂井町報第1号
合併当時の広報誌をタルイピアセンターロビーで展示しています。